としての最初の

失われた数十年の中でも

慶應義塾の現執行

活動に触れる機会として

ersity

さんにとってもっと身近

会員の

建設資金

(総額60

スター

身が先頭に立って准

遇を良くすることなので

慶應義塾が強

ざまな制約があります。

ようとしても、またさま

ない学生がいるかもしれ

医学部の中にも知ら

てもらうだけでも、慶應ません。そのことを知っ

専門医資格を取得し

としては給与面などの待 のです。現実的な解決策

やるべきに

いきたいと思っていま む企画をもっと推進し みとしてきた愛校心を育

チャンスを与える慶應な

らではの仕組みがあれ

さを広めることにつなが 医学部の伝統や素晴ら.

ます。

しかし、

医学部新聞編集委員長

俊明(70回)

である若い人たちを

医学部·医学研究

決策を見出

して、モデル

-スにならねばと思う

よる制約が増えて

いま

働き方改革に

けな

應医学が先陣を切って解

厳

い環境で研究の時間

だからこそ慶

医が研究するには非常に

一四会になることを

いるところです

会費請求などの作業を全

様が新研究棟「安藤百福

O2Q L J J I

清食品ホールディングス全塾的事業に対して、日

ようになりました

を使うことで、それ

う信濃町を拠点とする ログラム(WPI)

きました。このシステ

用ができることが確認

レベル研究拠点

は会員に向けた一斉メ

チ&インキュベー

新システムで

会員と三四会本部

多くのスター

一四会長

武田

発 行 所 **三四会医学部新聞編集室** 〒160—8582

東京都新宿区信濃町35 電話(3353)1211 内線64996 会員については会費

に購読料が含まれる 発行人 武田 純三 毎月 1回20日発行

三四会ホームページ

溪 慶應義塾大学

病

25年には次々と開花さ

組んできたことが、20ティをキーワードに取り

雄光

65

回

各種

診

躍できる環境づくりで

国際化とダイバ

理事

若手の活躍が慶應医学の未来を拓く! 新時代を見据えた慶應の臨床・研究・教育

2024年までの慶應医学は、コロナ禍に翻弄されながらも、慶應義塾大学病院グランドオープン、新予防 医療センターオープン、医師の働き方改革などにまい進してきました。そこから本格的なポストコロナに 突入した2025年、医学・医療を取り巻く環境はますます厳しいものとなっていますが、そんな中でいかに プレゼンスを示すかが問われます。慶應義塾、医学部、病院ともに現執行部として締めくくりとなるこの 年に、医学部、病院、信濃町キャンパス、三四会が将来に向けてどのような道筋を思い描くのか。次世代 を担う若手支援を中心に、これからの取り組みを語り合ってもらいました。

ここまで続けてこられた

■聞き手:医学部新聞編集委員長

でとうございます。

らっなことに取り組.

本格的なポス 厳しさがある中でも前向きに取り ŀ コ ロナに突入した **2 4**

ぶべき年になりました。

月から医師の働き方改

診療報酬の

イナス改定、諸物価の

かなりの逆風に

ちゃ

血管内治療を要する

ン、メディ

入れを始めたほか、

を4

ューロモデュレ

ポストコロナー

松本 慶應病院の202

ロナ関連の補

部は日本の医学研究・教

私たちにとって 輩方が築き上げてくださ 学部長としてその思い 命題であり、私自身も医 った慶應医学部なのです いるわけではなく、 たからといって

悲観して けません。それこそが の伝統の中で先 ると考えて 方法を検討する必要が さは構造的な問題も大き なるほどに増えて 患者数ともに過去最高と 員の皆さんが頑張って さらされる中での病院運 たお陰で、

三四会では昭和24

ロナ禍を抜けた202

医療の分野にお

厳しさを実感する

が発足した202

た。慶應病院の

4年5月に開設しま

由診療部

門を202

子どもの数は減って

療法などを標榜す 多血小板血漿(P

床から6床に増

なることを目指します

け継げるような医学部に

で、2023年の秋頃か

にも三四会に関心を持っ

てもらいたいということ

人たちが夢を抱きながら

慶應大学病院は若い

ですが、やはり若い世代い頃を振り返っても同じ

実的になってしまうから

生のための学問のすゝめ す。慶應義塾には地方学 ん。それは自分たちの若

に縛られ、どんどん現

さまざまなしがら

せていきたいと思いま確保する仕組みを拡充さ

彼は藤原兼家の三男なが

公ともいえる藤原道長。

今回のもう一人の主

ら内覧から摂政となり、

を変えていきたいです。 きになってしまうところ

がら地方の優秀な学生を

自治体とも協力しな

見るとむしろ卒後が問題 も何人もいます。私から

2026年の入学

作は合戦シーンがほとん

せっかく志高く成長

トライアルの一つです者から始める栃木県枠は

どなく、

同族内のギラギ

ラした権力闘争がメイン

しても働き始めると内向

していければと思ってい

ら若い

世代の評議員の方

注力していると思います 働けるような環境作りに

す。

れるよう工夫が必要で のですが、もっと周知さ 奨学金という制度もある

祖父となって

雀天皇・後冷泉天皇の外

がせ、後一条天皇・後朱

へをときの天皇に嫁

若手医師に対して

んのご寄付による「慶應

いったので、権力を集中沢山で婚姻戦略がうまく

させることができたわ

代で滅んだ豊臣秀吉から

うらやましい話

2024年には、皆さ

めた人物です。非常に子

の勝ち組となり栄華を極

という伝統をしっかり受

医学部を卒業した

るものと確信して レジリエンスを発 若い人たちが活 つである予防医療セン センター います。そ

ロボット手術の稼働率が

まる中で、慶應病院でもット手術へのニーズが高

きた

いと考えてい

しての責務を果たし

児医療に貢献して

いますので、大学病受け入れる病院も減

また、低侵襲なロボ

とに発行していますが

働している会員管

働き方改革の本格始

医療全体が非常

新システム導入に

新たな名簿を作る

いただきました して名簿発行

てみると多くの明るい

2024年を振り返

三四会員の皆さんに

新たな道を切り拓い

う、緊張感を持った2

た。三四会名簿は3年ご

い名簿を発行

黒字で運営することが

3年間累積56億

現執行部としては締めくく AIホスピタル 国際化、 ŋ

を2台から3台に増やし

手術支援ロボ

働き方改革につ

環境改善にま

進

務めておられた20

北川理事が病院長を

から進められて

これまでのAIホスピタが始まったところです。 とのさまざまな取り Rフェーズ3基金事業) 024年に厚生労働省 2025年の抱負や目標 ル事業は既存技術を使っ 展開してきましたが を教えてくださ に採択されたことを受け 創出推進事業(SB 8年から5年間の内閣 ーホスピタル事業を 慶應病院では2 P事業の一 決するフェーズにす 営、働き方改革など、 のあるべき将来像を明 いると感じています う視点で進めてきま 松本病院長が注 本事業では、 いる救急医療の いきます。例えば んだ学生たちが30年後、 の半年間、 念講座 未来を自分ごととして創 50年後の未来を切り 医学研究科と理工学 造できる若者を育てるた 康・医療ビッグデー いくのだと思います いた高精度の予測に基 した医工連携講座 センシング技術や健 して参ります。 拡張知能医学 一洋教授) 引き続き全

> 改革が進むと期待 ばさらに効率的に

管理システムを開発中な

義塾に限らず、日本全体

若者の問題は慶應

き

に蔓延する社会問題でも

ル事業として医師

なことでしょうか。

ホスピタ の勤怠

特に重要なのはどん

響を受けずに済 動となってもそれ

り組みも始まっています

いくつか具体的な取

めて病院の理念に立ち戻 が、多くのプロジェク 医療の実現」としま 松本 慶應病院では毎年 非常にシンプルです 患者さんのための ガンを発表して 心の高度急性期 2025年



院ならばそこからのキャ るといいですね。大学病う大学病院の魅力が伝わ 医の研究者でしたし、臨 るということを伝えて のチャンスが広がって リアチェンジや留学など 床をやりながら研究がで 教育ができるとい

日はありがとうございま

使命だと考えています。ていくこともわれわれの

(産婦人科学教室

(婦人科) 教授

ことを望んでいます。

な予防法を正確に啓発

ん。診療だけでなく、適切

にとって良い方向に進む

本当に若い人たち

者さんも少なくありませ

さらにその可能性を広げ

守雄(65回)

前回の新咸臨丸で

慶應に集まってくるはず 研究したい人たちが 大学病院で働きた

若手がやりがいや 今こそ慶應医学の伝統を見直すとき 誇りを感じる大学病院に

ッジするかが大きなテー ちをどのようにエンカレ マになっているようで ここまでのお話を いると、若い もにしっかり受け継ぐこしい歴史を、三四会とと とを考えなければいけま す。そのためにも素晴ら 武田 ていくことが大切だと思 います。

今はいろんなこと

医療界は少子高齢化によ 北 これはとても難し に見えます。 ってできた社会のひずみ しようとしているよう 若手の負担の上で解 昨今の日本の 例えば臨床 ことはないはずですか ことだと思います。愛校 も、人を育てる素晴らし ら、時間はかかるとして 心ということでは、 いうことを知ってもらう がどん底まで来て い教育が慶應にはあると で、もうこれ以上下がる いるの

のですが、最近は、

3

れも子宮頸が

学部長だということをほ とんどの国民が知らない 郎が慶應医学部の初代医 柴三郎の新千円札が発行 北里柴三 金 井 業を立ち上げ、 り方に関する大型支援事 うまく活用しながら何ら ので、そういった制度も まざまな助成制度がある 大学病院や医学教育のあ かの形で導入できればと 厚労省と文科省が 私たちも

学生はすでに気づ いますし、先見性のあるい方向に向かうと信じて したことをきっかけに良 採択されています。こう 先見性のある 今の大学 じように発展していきた これからの医学部でも同 きたということですね。 材育成基金に関心を寄せ な研究や教育が行われて んにも北里柴三郎未来人

きたいと思っています。代に身近な存在にしてい をはじめとした多くの世 今年もどうぞよろしくお 三四会も若い世代 るため、圧浄モニー

いただければと思いま 三四会員の皆さ

|クチン接種の積極的勧奨んです。 近年、HPVワ を取り巻く環境が変化 入など、子宮頸がん予防 5%以上がHPV感染を がん検診による一次予 二次予防が可能なが ワクチン接種およ HPV検診

れも国際化を進める起爆 った新咸臨丸プロジェク でも国際化戦略を進めて な大学ですから、医学部 義塾は海外との関わりを ればなりません。慶應 になればと思っていま してきたグロー いよいよ今年の4月 昨年立ちて -の問題を含 医学部長/ 金井 医学研究科委員長 隆典(67回)

学とも遜色のない教育・ 他大学を牽引する大学に 研究環境を整えて、 者に関しては、 環境整備を進めていきま む多様性も重点課題の つですから、 ジェンダー 女子学生や女性研究 そのための 海外の大 国内 医学が長年にわたって築 し応援する一方で、慶應する若者のニーズを尊重 いてきた結束力や愛校心

ずです。ますます多様化 するような人が増えるは だり、または海外で活躍 らは研究者や起業家にな るだけではなく、これか からといって臨床医にな 行政の道に進ん 武田 心を育むことはとても大 若い人たちの愛校

心を持ってもらえませ でも若い会員ほど疎遠に 切だと思います。三四会 なりがちで、なかなか関

30V 夫を掲げています。 うにしています。 らつ、 意見を きこう にも理事会に 参加しても に関心を持ってもらい

5年の目標にも若い世代 参加してもらうための工 意見交換をするよ 202 行 **松**

対してインセンティブを が処遇の悪さでした。 慶應病院で働くことに対 も処遇を良くしようとし 本料増収分を若手の給与 番不満が多く聞かれたの に貢献してくれた医師に アップに回して、少しで する満足度は比較的高か います。加えて、診療 診療報酬の入院基 郎未来人材育成基金」が にも使えればと考えて 方からの学生の支援など 金は医学生の奨学金など 設立されました。この基 義塾大学医学部北里柴三 に活用される予定で、

子と妾の源明子はそれぞ

ちなみに、正妻の源倫

たでしょう。

り、 周産期死亡の多かっれ6人ずつ子を設けてお

(ずつ子を設け)

た時代に驚くべきです

枠組みの中でインセンテ も必要だと思います。 ションを高める取り組み 付与するなど、モチベ ィブを付与するのは難れ 慶應義塾の給与体系の 分から、志 を辿ると、 ます。ここ数年は首都圏 根からというように全国 ますが、慶應医学の歴史 からの学生が目立って の中核をなして から、秦佐八郎先生は島 から集まった人たちがそ 志賀潔先生は仙台 北里先生は熊本 福澤先生は大 います。

医としては子宮頸がんも

多産といえば婦人科

す。幸い

ハイリスクヒト

心配になって

しまいま

パピローマウイルス(H

5人で、 ら集まった人たちでした 東京都出身者はたったの回卒業生は80人ですが、 金井 数人いますが、 じり合うことで、 ウンドを持つ人たちが混 北海道、青森など全国か 慶應医学部の第 異なるバックグラ 千葉や神奈川 鹿児島、 刺激的 も なかったのか、源倫子は PV) に感染することが 年齢を遥かに超え、 90歳、源明子も85歳とい

てきています。子宮頸が

れて で報告はありませんが、 を全うされています。 こなかっただけとも言わ それまでは女性の疾患に んになった人物は近世ま 史上の偉人で、子宮頸が 子宮頸がんはおよそ ては記録に残されて

絵巻でした。大河ドラマ 平安朝を舞台に 昨年の大河ド ラマ

の短期海外留学プログラ

ムには学生の半分にあた

めの取り組みとして、

栃

へが行きますし、 研

んばっている学生

なニュースではないでし

木県枠を設けたのは大き

ょうか。

意識はかなり変わってき

が伝わってい

とはいえ、学生の

されうる大学病院の魅力

10年間に改善

いると思います。今年

そこは喫緊の課題です。

地方の高校生のた

るのではないでしょう

病院しか見えていない学

が主人公で、 は元来、戦国時代の武士 れることが多い中で、 多い中で、今合戦が描か